

2023年3月3日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社映音様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社映音様(北海道札幌市、代表取締役 佐々木 忠繁様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 映音
所在地	札幌市豊平区平岸2条1丁目6番18号
代表者	代表取締役 佐々木 忠繁
業種	電気通信工事業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 映音

SDGs宣言

2023年3月3日

株式会社 映音

代表取締役 佐々木 忠繁

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

映像と音響で創る快適空間

北海道のホール、会館、劇場、ホテルなどの施設に、最適な「映像」「音響」に関する開発・設置・保守・更新を通じて、安心・安全且つ心地良い快適な空間を創造してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・高付加価値製品の提供、サービス向上
- ・BCP（事業継続計画）の策定
- ・保守、機材更新の徹底による安全性確保
- ・SDGs経営の対外発信
- ・情報セキュリティポリシーに基づく管理体制の構築、コンプライアンス体制の整備（社内研修の実施、マニュアルの策定等）



日常の暮らしをいつまでも

防災無線の設置やFM放送網の整備等を通じて、行政情報や災害情報を着実に届け、誰もが安心して住み続けられる街づくりに貢献してまいります。

また、雇用促進、地域連携を通じた社会貢献活動にも積極的に取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・道内各自治体、FM放送局との防災対策連携強化
- ・災害に強い防災無線設備の設置
- ・地元人材の積極的採用（U、Iターン）
- ・小中学校との連携（社会科見学受入・出前授業）
- ・多様な人材の雇用推進（雇用年齢の拡充、障がい者の受入等）



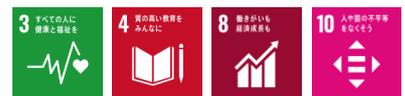
「技術と信頼」の承継

社訓である「技術と信頼」を次世代へつなぐために、社員の技術、働きがいを高めるとともに、健康で幸せになる職場環境の整備に取り組んでまいります。

また、企業価値向上への取り組みを強化し、信頼される企業作りを推進してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・健康経営の推進（定期健康診断の実施、産業医連携、人間ドック費用補助等）
- ・ワークライフバランスの向上（業務効率化による時間外労働の抑制、有給休暇取得率の向上、自己啓発の促進）
- ・安全管理、技術向上講習会等への参加促進



社会・環境への貢献

持続可能な社会・環境の実現に向けて、CO₂削減、省エネルギー対策、産業廃棄物管理、リサイクル活動などに対し、企業と社員一人ひとりがひたむきに取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・工事現場におけるCO₂削減推進（作業効率の向上、エコカーの導入、アイドリングストップの徹底等）
- ・社内LED化、省エネルギー機材の積極的採用
- ・鉄くず等産業廃棄物の適正管理と削減
- ・ごみの分別の徹底、リサイクル活動の推進



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。